

HI-ROSE

DVDプレーヤー

HR-PDV100

取扱説明書



■ご使用前に

このたびは当社のDVDプレーヤーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解されたうえ、
正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

付属品

ご確認ください。



リモコン



AVケーブル

保証書

取扱説明書
(本書)

※リモコン用単4形乾電池は別売です。

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	3	画面表示	15
ディスクについて		サーチ	15
再生できるディスクの種類	6	コマ送り再生	15
ディスク構成について	6	数字ボタンによる再生	16
ディスクの保管	7	数字ボタンによる再生(オーディオCD)	16
ディスク取扱い上のご注意	7	プログラム再生	16
ディスク使用上のご注意	7	USBメモリについて	
温度の変化により水滴が付いたとき	7	USBメモリの接続	18
各部名称(本体)	8	USBメモリの取り出し	18
各部名称(リモコン)	9	各種ファイルの再生	
リモコンについて		再生できるファイル形式	19
リモコン用乾電池の入れ方	10	基本操作	19
リモコンの使い方	10	JPEGファイルについて	19
接続方法		停止(JPEGのとき)	19
テレビとの接続	11	停止(MP3のとき)	20
準備		DVDと同様の操作	20
電源の入/切	12	リピート再生	20
音量の調節	12	ズーム	20
消音	12	数字ボタンによる再生	20
数字入力について	12	CDからUSBメモリへ録音	
その他	12	録音方法	21
DVD/オーディオCDの再生		機器の設定	
基本操作	13	設定方法	23
メニュー操作	13	基本設定	24
一時停止	13	音声設定	24
停止	13	デジタル	25
次へ/前へ	13	映像設定	25
早送り/早戻し	13	選択	26
リピート再生	14	故障かなと思ったら	28
A-Bリピート再生	14	アフターサービス	30
スロー再生	14	製品仕様	31
ズーム	14		
アングル	14		
音声切換	15		
字幕切換	15		

安全上のご注意

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



電源プラグ
を抜く

■ 万一、煙が出ている、変なにおい
や異音がするなどの異常状態の
まま使用すると、火災・感電の原
因となります。すぐに電源を切り、
その後必ず電源プラグをコンセ
ントから抜いてください。煙が出
なくなるのを確認して販売店に
修理をご依頼ください。お客様
による修理は危険ですから絶対
におやめください。

■ この機器を改造しない
火災・感電の原因になります。

■ 電源コードを加工したり、無理
に曲げたり、ねじったり、引っ
張ったりしない
火災・感電の原因になります。



分解禁止

■ お客様自身による修理・改造
はしない
感電の原因になります。内部の点検・修
理は販売店または弊社にご依頼ください。



禁止

■ 表示された電源電圧、交流
100V以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

■ 電源コードを傷つけたり、破損
させない。また、重いものを乗せ
たり、加熱したり、引っ張ったり
しない
電源コードが破損し、火災・感電の原
因になります。



■ 電源コードが傷んだら(芯線の
露出、断線など)使用しない
そのまま使用すると火災・感電の原
因になります。



禁止

■ ぐらついた台の上や傾いた所な
ど、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因に
なります。

安全上のご注意



電源プラグ
を抜く

- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

- この機器の開口部(ディスクトレイ部など)から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしない

火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグ
を抜く

- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。



水ぬれ禁止

- 水が入る、ぬれるような場所では使用しない

火災・感電の原因になります。海岸、水辺では使用しないでください。



水ぬれ禁止

- 風呂場では使用しない

水などをかけないでください。火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



電源プラグ
を抜く

- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

■お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう



■この機器を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く

■移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

電源コードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

■電源コードを熱器具に近づけない

電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



■この機器に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



■本体を落としたり、振動を与えない
故障・火災・感電の原因になります。



■夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になる所に放置しない
機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



■次のような使い方はしない
・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



■キャビネットなど閉めきった所に入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける



■湿気やホコリの多い場所に置かない
火災・感電の原因になります。

■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電の原因になります。



■ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない
故障の原因になります。

ディスクについて

再生できるディスクの種類

- 本機は以下のディスクをアダプター無しで再生できます。

	ディスクサイズ	内容
DVDビデオ	12cm	● 映像+音声
	12cm	● 映像+音声 (VIDEOモード/VRモード対応) ※ ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。
音楽用CD	12cm 8cm	● 音声
ビデオCD	12cm	● 映像+音声
CD-R/RW	12cm	● 音声(CD-DA) ※ ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。 ● 音声(MP3) ● 静止画(JPEG)

※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

● 本機で再生できないディスク

- 本機のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

● コピーコントロールCD

- 本機のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

● 本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本機のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できません。

● JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。

※ 記録方式によって再生できない場合があります

- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

- DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

ディスクの保管

- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ 湿気やホコリのある場所
 - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風が当たる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



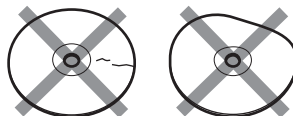
※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびや反り・歪みがあるディスクは絶対に使わないでください。



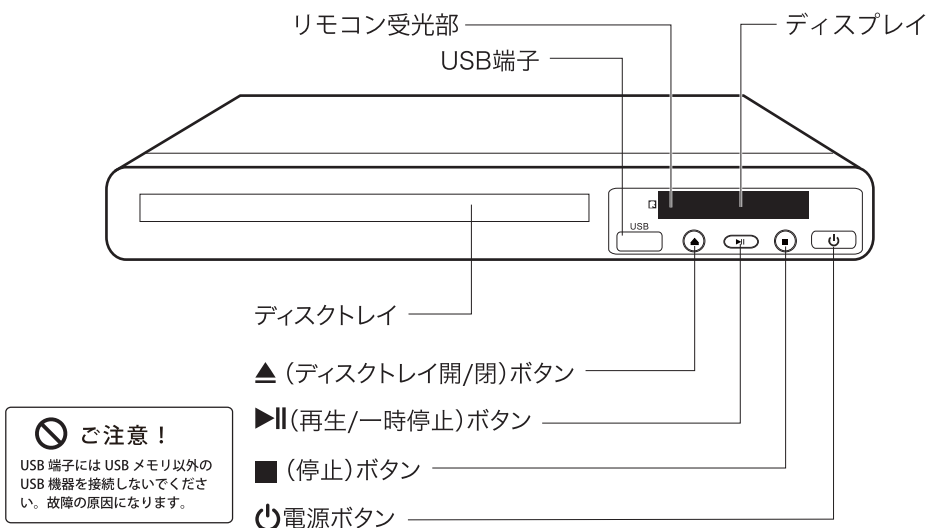
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

温度の変化により水滴が付いたとき

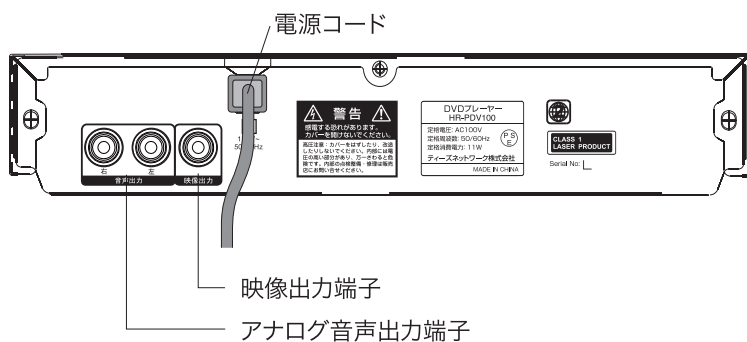
・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

各部名称（本体）

●正面

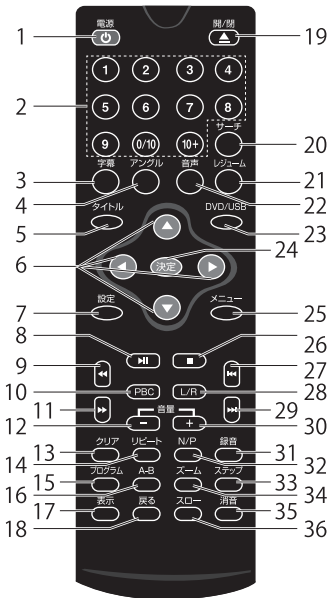


●背面



各部名称(リモコン)

●ボタンと機能



- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1 電源 | 電源のオン・オフをします。 |
| 2 数字 | チャプターやトラック番号の選択・入力を行います。 |
| 3 字幕 | DVD再生時に字幕の表示を切り換えます。 |
| 4 アングル | マルチアングル対応のDVDのアングルを切り換えます。 |
| 5 タイトル | DVDタイトルメニューに移動します。 |
| 6 カーソル | 設定項目を上▲・下▼・右▶・左◀に移動します。 |
| 7 設定 | 設定メニューを表示・終了します。 |
| 8 再生/一時停止 | 再生開始・再生の一時停止・一時停止の解除 |
| 9 早戻し | 再生中に早戻しをします。 |
| 10 PBC | ビデオCDを再生中に見たい画面や情報を選びます。 |
| 11 早送り | 再生中に早送りをします。 |
| 12 音量- | 音量を下げます。 |
| 13 クリア | 入力・選択を取り消します。 |
| 14 リピート | リピート再生のモードを切り換えます。 |
| 15 プログラム | 再生順を編集します。 |
| 16 A-B | AからB間を指定して繰り返し再生します。 |
| 17 表示 | 再生時間や残り時間などを表示します。 |
| 18 戻る | DVD視聴中、メニュー画面から視聴画面に戻ります。 |
| 19 開/閉 | ディスクトレイの開閉をおこないます。 |
| 20 サーチ | 好きなシーンを検索して再生します。 |
| 21 レジューム | このボタンは、本機では使用できません。 |
| 22 音声 | 複数の音声を記録したDVDで音声を選択できます。 |
| 23 DVD/USB | 再生メディアを切り換えます。 |
| 24 決定 | 選択項目の決定をおこないます。 |
| 25 メニュー | DVD再生時にメニューを表示します。 |
| 26 停止 | 再生を停止します |
| 27 前へ | 前のトラック (チャプター) へ移動します。 |
| 28 L/R | CD再生中に左と右のチャンネルを選択します。 |
| 29 次へ | 次のトラック (チャプター) へ移動します。 |
| 30 音量+ | 音量を上げます。 |
| 31 録音 | CDからUSBメモリへの録音をおこないます。 |
| 32 N/P | テレビ放送システム (NTSC・PAL) を切り換えます。 |
| 33 ステップ | 映像を1コマずつ進めます。 |
| 34 ズーム | 再生画像を拡大・縮小します。 |
| 35 消音 | 音声を一時的に消します。 |
| 36 スロー | DVD再生時にスロー再生をします。 |

リモコンについて

⚠ 注意

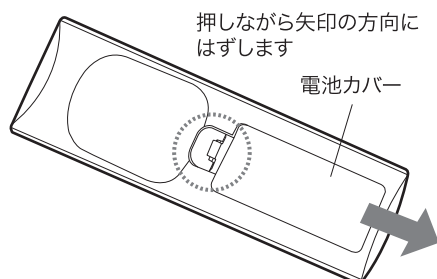
※ 乾電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の異なる乾電池（例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池）を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池には充電式と充電式でないものがあります。乾電池の注意表示をよく見てご使用ください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。
- 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

リモコン用乾電池の入れ方

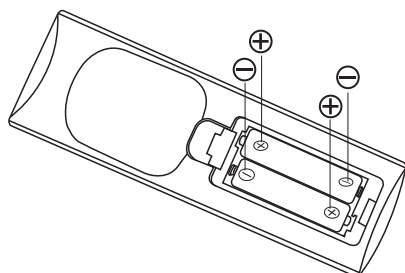
1. 電池カバーをはずす

電池カバーの○部のツメを指で押しなが
ら矢印の方向に電池カバーをはずしてくだ
さい。



2. 単4形乾電池2本(別売)を入れる

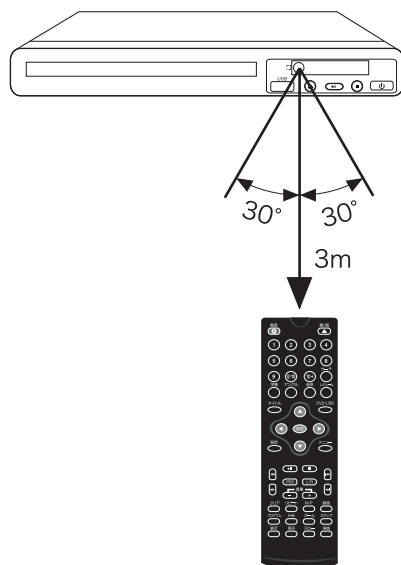
※ 乾電池はプラスとマイナスの向きを間違えないよう、正しく入れてください。



3. 電池カバーを元に戻す

リモコンの使い方

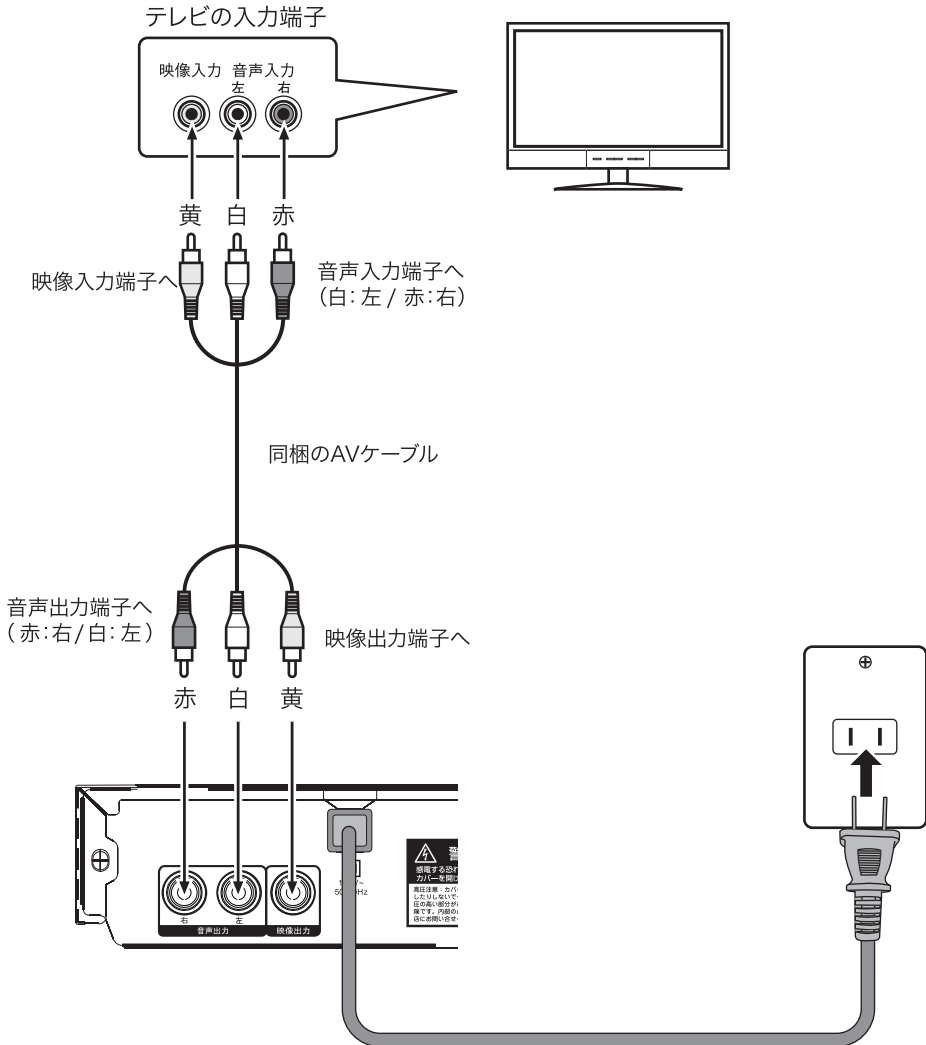
- リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。



接続方法

テレビとの接続

- 機器の接続をおこなうときは、必ず電源を切り電源コードをコンセントから抜いておこなってください。
- 接続の詳細はテレビの取扱説明書を参照してください。



準備

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
		ディスプレイを開閉するときに押します。
		再生を開始したり、一時停止するときに押します。 また、通常の再生に戻るときに押します。
		停止するときに押します。(リモコンのみ)
		電源の入/切がこなえます。

電源の入/切

本体の またはリモコンの を押す。

主電源がオンになり、ディスプレイに「HI」と表示されます。

もう一度、本体の またはリモコンの を押すと、ディスプレイに「OFF」と表示され、電源がオフになります。

- 使わないときは電源をお切りください。

音量の調節

を押す

を押すと音が大きくなり、 を押すと音が小さくなります。音量レベルは00から20です。

消音

を押す

一時的に音を消すときはリモコンの を押します。消音中は「消音」の表示が出ます。もう一度押すと「消音オフ」が表示され元の音量に戻ります。

数字入力について

本取扱説明書では数字ボタンでの入力操作があります。数字の入力方法は下記の方法に従ってください。

■ タイトル/チャプター/トラックの番号入力

- 1～10のときは ～ を押し、10以上のときは最初に を押し、次に ～ を押します。

(例) 8のときは を押します。

10のときは を押します。

32のときは を3回押し、次に を押します。

■ 各種ファイル再生のときの番号入力

- 1～9のときは ～ を押し、10以上のときは多い桁の数字から押します。

(例) 8のときは を押します。

10のときは を押し、次に を押します。







106のときは を押し、次に を押し、最後に を押します。

その他



ボタン操作で無効な操作をすると“ ”が表示されます。

DVD/オーディオCDの再生



基本操作

1. 電源を入れる
 2. リモコンの  を押す
ディスクトレイが開きます。
 3. ディスクをセットする
レーベル面を上にして入れます。
 4. ディスクトレイを閉める
自動的に読み込みが始まり、読み込みが終了すると再生が始まります。
- DVDによってはメニュー画面が表示されるものがあります。
- その場合は     でメニュー項目を選択し  を押しください。




メニュー操作

- 再生中に  を押す
メニュー画面が表示されます。
表示されるメニューはソフトにより異なります。
※ ディスクによってはこの機能は使えません。
- 視聴していたシーンに戻るには  を押し
ます。

一時停止

1.  を押す
再生中に押すと一時停止します。
一時停止中は表示がでます。
2. 再度  を押す
通常の再生に戻ります。

停止

1.  を押す
再生を停止して起動画面を表示します。
2.  を押す
ふたたび停止した所から再生が始ま
ります。
3.  を2回押す
再生を完全に停止します。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。



次のチャプター/トラックに移動し再生をは
じめます。



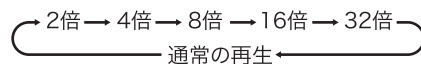
前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生
をはじめます。

早送り/早戻し

再生中に操作します。



押すたびに再生速度が5段階で切り換わり、
5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。



同様に  を押すと早戻し再生をします

DVD/オーディオCDの再生

リピート再生

再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰り返して再生します。

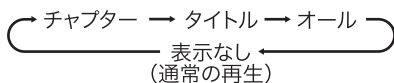
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

リピート

 を押す

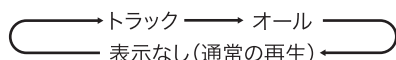
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVD



- **チャプター** : 選択したチャプターがリピート再生されます。
- **タイトル** : 選択したタイトルがリピート再生されます。
- **オール** : ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD




- **トラック** : 選択したトラックがリピート再生されます。
- **オール** : すべてのトラックがリピート再生されます。


A-Bリピート再生

- 指定した箇所を繰り返し再生することができます。

再生中に開始点で  を押す

画面に  A が表示されます。

終点で  を押す。

画面に  A-B が表示され、A点からB点を繰り返して再生します。

- A-Bリピート再生を解除するには再度

 を押します。

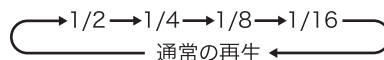
スロー再生

再生中に操作します。

スロー

 を押す

押すたびに再生速度が4段階で切り換わります。4段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。

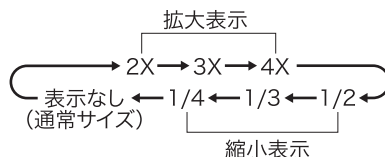


ズーム

ズーム

 を押す

ボタンを押すたびに倍率が切り換わります。画面には倍率が表示されます。



※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

- 拡大表示されているときには拡大範囲が表示され     を押して画像を移動することができます。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見ることが出来ます。

再生中に  を押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※ この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

DVD/オーディオCDの再生

音声切換

DVD

- 複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に  を押す

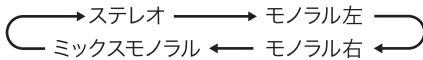
ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切り換えることができます。

- ※ この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

オーディオCD

 を押す

ボタンを押すたびに他の音声設定が画面に表示され、音声を切り換えることができます。



字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に  を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面に表示され、字幕を切り換えることができます。

- ※ この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

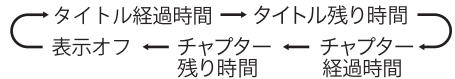
画面表示

表示
 を押す

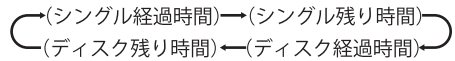
ボタンを押すたびに画面表示が切り換わりません。

さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



オーディオCD



※時間のみ表示します。

サーチ

サーチ
 を押す


再生中に押し、チャプター・タイトル時間・チャプター時間を数字ボタンで指定して、その場面から再生することができます。

コマ送り再生

再生中または一時停止中に操作します。

ステップ
 を押す

押すたびにコマ送りされます。

-  ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

DVD/オーディオCDの再生

数字ボタンによる再生

※ チャプターがひとつしかないタイトルを再生しているときはこの機能は使えません。

1. DVD再生中に数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** を押す(12ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。

チャプター番号4を入力したとき

TT:03/18 CH:04/36

2. 指定したシーンから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(オーディオCD)

1. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** を押す(12ページ参照)

トラック(曲)番号12を入力したとき

トラック選択:12/15
00:03

2. 指定したトラックから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

プログラム再生

プログラム設定した順序で再生します。

プログラム

1. **0** を押す

プログラム設定画面が表示されます。

1	TT:	CH:	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:
終了			次のページ		

- タイトルが一つしかないDVDまたはオーディオCDでは図のような設定画面になり、チャプター番号またはトラック番号のみを入力します。

1	---	6	---
2	---	7	---
3	---	8	---
4	---	9	---
5	---	10	---
終了		次のページ	

2. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** で **タイトル番号**を入力(12ページ参照)
カーソルがチャプター番号入力欄に移動します。



※ 無効な数字は入力できません。







3. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** で **チャプター番号**を入力
カーソルが次のプログラム番号に移動します。

1	TT:03	CH:18	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:
終了		開始		次のページ	





DVD/オーディオCDの再生

4. 2.~3.を繰り返し、プログラム設定します





5. 10番目の入力完了したら     で“次へ”にカーソルを合わせ  を押すか  を押す






- プログラムできる数は20です。
- 前のプログラム設定画面に戻るときは、    で“前へ”にカーソルを合わせ  を押すか  を押すと戻ります。







 TT:04 CH:03	 TT:07 CH:02
 TT:08 CH:02	 TT:04 CH:06
前のページ	終了



- 入力したプログラムを訂正するときは、    で入力したプログラムにカーソルを合わせ、再度プログラム入力します。
- ※ 再生開始後のプログラムの訂正はできません。

- プログラム設定画面を閉じるときは  を押すか     で“終了”にカーソルを合わせ  を押します。

 TT:04 CH:03	 TT:07 CH:02
 TT:08 CH:02	 TT:04 CH:06
前のページ	終了

6. 入力が完了したら     で“スタート”にカーソルを合わせ  を押す
プログラム再生を開始します。

- プログラム再生中、プログラム設定を全て削除するときは  を押し、プログラム設定画面に戻し     で“停止”にカーソルを合わせ  を押します。

 TT:02 CH:11	 TT:03 CH:01
 TT:05 CH:02	 TT:04 CH:02
終了	停止

- ※ プログラム再生が終了するとプログラム設定は消去されます。
- ※ 電源を切る、停止ボタンを2回押す、ディスクを取り出した場合などはプログラムが解除されます。

USBメモリについて

⚠ 注意

本製品でUSBメモリを使うとき、以下の注意事項を必ずお守りください。データの損失、USBメモリの破損については保証致しかねます。

- ※ USBメモリの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ※ 本製品で再生できるUSB2.0対応のUSBメモリは最大32GBまでです。
- ※ 対応フォーマットはFAT32、NTFSです。
- ※ 記録状態によっては再生できない場合があります。

USBメモリの取り出し

電源を切り、USBメモリを取り出す

- ※ USBメモリの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。


USBメモリの接続

1. USBメモリを挿入する

本機前面のUSB端子に挿入します。

2. 電源を入れる

3. ^{DVD/USB} を押す

画面に「DVD」と「USB」の選択画面が表示されるので、「USB」を選択します。画面左上に「切換中」と表示され、しばらくすると「USB」と表示されます。 を押すと、USBメモリに切り換わります。

- ディスクが入っていないときは押す必要はありません。
- ディスク再生に戻るときは ^{DVD/USB} を押します。
- MP3、JPEGの再生については、19ページの説明に従ってください。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本機ではディスク、USBメモリに記録されたMP3、JPEGファイルを再生できます。

対応ビットレート
MP3: 48~320kbps

※ MP3、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。



基本操作

1. CDまたはUSBメモリをセットする
2. CDまたはUSBメモリを選ぶ

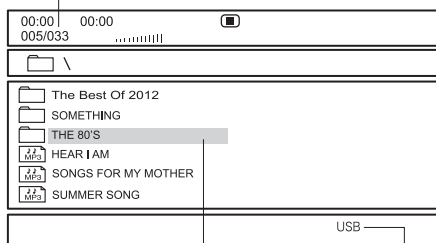
● フォルダー/ファイルが表示されます。

お知らせ



※ 本機では表示できない文字や内容があります。




3.   で再生したいフォルダー/ファイルをカーソルで選択する

フォルダーおよびファイル番号/総フォルダーおよびファイル数

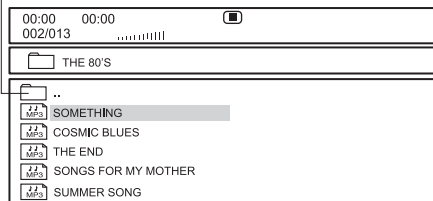




選択したフォルダー/ファイル(オレンジのカーソル)
DISC/USB

- フォルダーを選択したときは、フォルダー内のファイルを選択する
- フォルダーを選択したあと  または  を押すとフォルダー内を見ることができます。

- 上の階層に移動するときは  を押すか、“ ..”を選択し  を押します。

上の階層画面に戻ります







- 停止状態で  を押すと次のページに移動し、 を押すと前のページに移動します。

4.  を押す

選択したファイルから再生がはじまります。

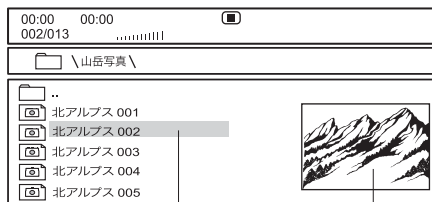
JPEGファイルについて

- JPEGファイルを選択すると、スライドショーがはじまります。
- スライドショーの再生または一時停止中に     で画像を反転/回転させることができます。

停止(JPEGのとき)

-  を押す

再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルとサムネール(縮小画像)が表示されます。



現在のファイル サムネール表示
(オレンジのカーソル)

各種ファイルの再生

停止 (MP3 のとき)

を押す

再生を停止します。

DVD と同様の操作

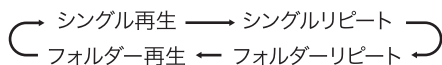
- 一時停止 13 ページ参照
- 次へ/前へ 13 ページ参照
- 早送り/早戻し 13 ページ参照 (MP3 のみ)

リピート再生

リピート

を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



- シングル再生 :
選択したファイルが再生されます。
- シングルリピート :
選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダーリピート :
選択したフォルダーがリピート再生されます。
- フォルダー再生 :
選択したフォルダーが再生されます。

※ JPEG ファイル再生中に操作をしたときはフォルダー再生はありません。

※ JPEG のリピート再生中はリピート名が表示されます。

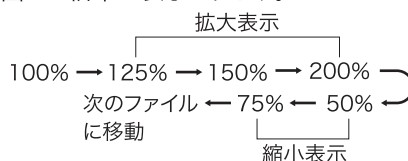
ズーム

ズーム

を押す

ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

画面には倍率が表示されます。



※ ズーム表示中はズーム表示は消えません。

● ズーム表示中は一時停止の状態になります。

を押すとスライドショーが再開されます。

※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

● 拡大表示されているとき を押して画像を移動することができます。

数字ボタンによる再生

1. 数字ボタン ~ でフォルダー / ファイル番号を入力する (12 ページ参照)



数字入力 (緑のカーソル)

MP3、JPEG 停止中

数字入力

選択: 4

JPEG 再生 / 一時停止中

● フォルダー内にフォルダーがある場合は、フォルダーも 1 つのファイルとして認識されます。

2. 指定したファイルから再生がはじまります

CDからUSBメモリへ録音

- 本製品ではCDからUSBメモリへのMP3録音ができます。

録音方法

1. CDをセットする

2. を押す

※ ディスクが選択されていないときは、ディスク再生に切り換えてください。
設定画面が表示されます。

3. USBメモリをセットする

選択されている設定メニュー(黄色)

Options		Track	
Speed	Normal	track01	02:33
Bitrate	128kbps	track02	02:22
Create Id3	Yes	track03	02:01
Device	USB	track04	02:43
Summary		track05	02:13
Selected Track	0	track06	02:14
Selected time	00:00	track07	01:59
Start	Exit	Select All	Select None

4. で設定したい設定メニューを選択する

5. を押して、設定値を決める

押すたびに設定値が変わります。
設定項目および設定値は以下のようになります。

Speed

録音速度を設定します。

- Normal : 等倍速
- Fast : 2倍速(録音中、音が出ません)

Bitrate

ビットレートの設定。

対応ビットレートは、96~320kbpsです。
より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートでの録音をおすすめします。

- 96kbps
- 112kbps
- 128kbps
- 192kbps
- 256kbps
- 320kbps

Create ID3

お知らせ

※ 設定メニューはありますが、本機ではこの機能は使えません。

Device


録音するデバイスを確認します。

- USB : USBメモリ
- none : 何も差し込まれていないとき

6. で録音するトラック(曲)にカーソルを合わせ を押す チェックマークが表示されます。

チェックマーク

Options		Track	
Speed	Normal	track01	02:33
Bitrate	128kbps	track02	02:22
Create Id3	Yes	track03	02:01
Device	USB	track04	02:43
Summary		track05	02:13
Selected Track	1	track06	02:14
Selected time	02:01	track07	01:59
Start	Exit	Select All	Select None

カーソルを合わせて  を押すと
次のトラックが表示されます

7. 6.の操作を繰り返して、録音したいトラックを選択する

CDからUSBメモリへ録音

- CDに入っている全てのトラックを録音するときは“Select All”を選び **決定** を押しします。
- チェックしたトラックのチェックをはずすには、トラックにカーソルを合わせ **決定** を押しします。
チェックマークが消えます。
- 全てのトラックのチェックをはずすには“Select None”にカーソルを合わせ **決定** を押しします。
- 中止するときは“Exit”にカーソルを合わせ **決定** を押しします。

Cd Rip	
Options	Track
Speed Normal	✓ track01 02:33
Bitrate 128kbps	track02 02:22
Create Id3 Yes	✓ track03 02:01
Device USB	track04 02:43
	✓ track05 02:13
Summary	track06 02:14
Selected Track 5	✓ track07 01:59
Selected time 11:00	
Start	Exit
	Select All
	Select None

中止する
 全てのトラックを選ぶ
 全てのチェックをはずす

- 録音が始まると、録音状態が表示されます。

録音を中止するとき
 全体録音進行状況
 トラック録音進行状況

Cd Rip	
Ripping	Selected Track
Track Progress	Track01 Done
Total Progress	Track03 Done
	Track05 Done
	Track06 45%
Cancel	Track07 01:59
Summary	Track09 02:39
Now Ripping	Track11 02:31
Track 04/09	

録音完了

録音終了および録音中のトラック数/全録音トラック数

注意

- ※ 録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。
- ※ 録音データは違うディスクを録音してもすべて“**CD RIP**”内に保存されます。
- ※ 違うディスクを録音してもすべて“**CD RIP**”内に保存されます。
パソコンでフォルダーまたはTrack名を変えるか、曲名を入力してください。

8. “Start”にカーソルを合わせ **決定** を押す

録音が始まります。

カーソルを合わせて **決定** を押すと前のトラックが表示されます

Cd Rip	
Options	Track
Speed Normal	Track08 02:32
Bitrate 128kbps	✓ Track09 02:39
Create Id3 Yes	Track10 02:36
Device USB	✓ Track11 02:31
Summary	✓ Track12 02:37
Selected Track 9	✓ Track13 02:29
Selected Time 21:16	
Start	Exit
	Select All
	Select None

Startにカーソルを合わせて **決定** を押す

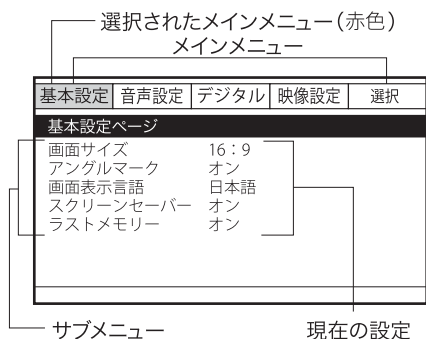
機器の設定

- 本製品にさまざまな設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。

設定方法

1. 停止状態のとき を押す

設定画面が表示されます。



選択したサブメニュー
(緑色のカーソル)

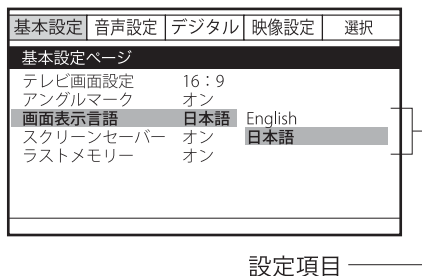
基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
基本設定ページ				
テレビ画面設定	16:9			
アングルマーク	オン			
画面表示言語	日本語	English		
スクリーンセーバー	オン	日本語		
ラストメモリー	オン			

現在の設定 (茶色のカーソル)

新しい設定 (緑色のカーソル)

2. でメインメニューを選択し

 または  を押す




5. を押す

※ 設定項目によっては設定の方法が異なります。

それぞれの操作方法に従ってください。


● 他にも設定するときは3.以下の操作を繰り返します。

● 他のメインメニューを設定するときは  を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

3. でサブメニューを選択し

 を押す

設定項目にカーソルが移動します。

●  を押して設定項目にカーソルを移動することもできます。

4. で設定を選択する

6. DVD設定を終了するときは  を押す

機器の設定

基本設定

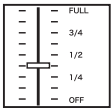
設定メニュー	説明
画面サイズ	接続するテレビ画面の種類を設定します。 4:3/PS : 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 4:3/LB : 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。 16:9 ワイド : 横縦比16:9のワイド画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルマークを表示します。
画面表示言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約3分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとDVD視聴時、停止または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に電源を入れたときにそこから再生します。

音声設定

設定メニュー	説明
スピーカー設定/ ダウンミックス	5.1チャンネル等マルチチャンネルで記録されたディスクの音声信号をフロント2チャンネルに変換させて再生します。 LT/RT : ダウンミックスモード ステレオ : 通常のステレオ

機器の設定

デジタル

設定メニュー	説明
デュアルモノ	<p>ステレオのチャンネル数を設定します。</p> <p>ステレオ : 通常のステレオ モノラル左 : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る モノラル右 : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る ミックスモノラル : 左右ミックスのモノラル</p>
DRC	<p>ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。</p> <p>▲▼ で調節して 決定 を押します。</p> 

映像設定

設定メニュー	説明
シャープネス	<p>画面の鮮明度を設定します。</p> <p>高、中、低から選択します。</p>
ブライトネス	<p>明るさを調節します。</p> <p>設定範囲は-20~+20です。◀▶ で調節して 決定 を押します。</p>
コントラスト	<p>コントラストを調節します。</p> <p>設定範囲は-16~+16です。◀▶ で調節して 決定 を押します。</p>


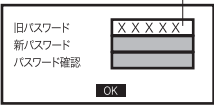
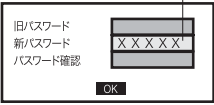
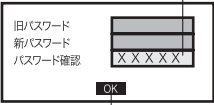
機器の設定

選択

※ディスクが入った状態では選択・設定できません。

設定メニュー	説明
テレビタイプ	テレビのシステムを選択します。 PALに設定すると方式が異なるため、映像が乱れたりカラーが出なくなる場合があります。 PAL： 海外で使われているテレビ方式です。 自動： 自動で選択します。 NTSC： 日本のテレビ方式です。
音声言語	音声言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。 (ディスクメニューで設定した言語が優先します)
字幕言語	字幕言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語、オフから選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。 (ディスクメニューで設定した言語が優先します)
メニュー言語	ディスクメニューの言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。 (ディスクメニューで設定した言語が優先します)
視聴制限	子供に見せたくないソフトなどを制限する機能。ただし、この機能を備えたDVDディスクのみ有効です。 ● 1 KID SAFE： 子供に安心して見せられる ● 2 G： 保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画 ● 3 PG： 父兄・保護者同伴 ● 4 PG 13： 13歳以下は親同伴 ● 5 PGR： 15歳以下は親同伴 ● 6 R： 17歳以下は親同伴 ● 7 NC 17： 17歳未満は視聴禁止 ● 8 ADULT： 成人向けの内容

機器の設定

設定メニュー	説明
視聴制限	<p>1. ▲▼ で設定を選択し 決定 を押す パスワード入力画面が表示されます。</p> <p>2. 数字ボタン 1 ~ 0/10 でパスワードを入力 初期設定のパスワードは“888888”です。 黒色になり設定完了</p>  <p>パスワード入力(黄色) ※最後のパスワードは入力されません。</p> <p>3. 決定 を押して設定ページに戻る</p>
パスワード変更	<p>パスワードを設定、変更します。 視聴制限変更に必要なパスワードの変更ができます。</p> <p>1. 数字ボタン 1 ~ 0/10 で旧パスワードを入力 初期設定のパスワードは“888888”です。</p> <p>パスワード入力欄(黄色)</p>  <p>2. 次に新パスワードを入力</p> <p>パスワード入力欄(緑色)</p>  <p>3. さらに再確認のために 新パスワードを再入力</p> <p>パスワード入力欄(緑色)</p>  <p>OKを押して設定完了</p> <p>4. 決定 を押して設定ページに戻る</p>
初期設定 / リセット	工場出荷時の状態に戻します。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表で確認してください。


● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグが抜けている。・ 電源プラグが抜けかかっている。	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

● リモコン

症状	考えられる原因	対処方法
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">・ 電池の極性+/-が間違っている。	<ul style="list-style-type: none">・ 電池の極性+/-を確認し、正しく入れてください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 電池が消耗している。	<ul style="list-style-type: none">・ 新しい電池と交換してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。	<ul style="list-style-type: none">・ 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンの受光範囲を超えている。	<ul style="list-style-type: none">・ 受光範囲内で操作をしてください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
画面も音も出ない	<ul style="list-style-type: none">・ ケーブル類は正しく接続されていますか。	<ul style="list-style-type: none">・ ケーブル類の接続を確認してください。
再生ができない	<ul style="list-style-type: none">・ テレビの入力切換は正しくされていますか。	<ul style="list-style-type: none">・ テレビの入力切換を確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクが入っていない。・ ディスクトレイが閉まっていない。	<ul style="list-style-type: none">・  ボタンを押して確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクが裏返しに入っている。	<ul style="list-style-type: none">・ レーベル面を上にしてセットしてください。

故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ディスクが傷ついているか、汚れている。	・ディスクを取り替えるか、汚れを取り除いてください。
	・ディスクの機械部が結露状態になっていませんか。	・ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。
	・リージョンコードが合っていない。	・本機では“2”または“ALL”以外には対応していません。
	・ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクではありませんか。	・本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。
	・一時停止状態になっていませんか。	・再生/一時停止ボタンを押してください。
画像が出ない	・本機で再生できないディスクが入ってる。	・本機で再生できるディスクを入れてください。
音が出ない	・AVケーブルが抜けている。	・正しく接続されているか確認してください。
画像が乱れる	・AVケーブルが抜けている。	・正しく接続されているか確認してください。
	・早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

アフターサービス

- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)

■ 高温に対するご注意

特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たる所、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

■ 保証書

本製品には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間はお買上げ日より1年間です。

■ 修理を依頼するとき

※ 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

※ 保証期間が過ぎているときは

弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。

■ アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買上げの販売店にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは

お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

0120-85-1184

受付時間：10時～17時
(土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く)
〒331-0811
埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

- ホームページからもお問い合わせいただけます。
<http://www.tsnetwork.jp/support/>

- 輸入元：ティーズネットワーク株式会社
〒110-0005 東京都台東区上野 5-8-5 フロンティア秋葉原 4F
- 販売元：廣瀬無線電機株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-10-5

製品仕様

プレーヤー本体

製品名	DVDプレーヤー
品番	HR-PDV100
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	11W
入出力端子	音声/映像出力、USB端子
再生可能ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW、
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、VCD、CD-DA、MP3、JPEG
メディア最大容量	USB2.0対応USBメモリ：最大32GB
信号方式	NTSC/PAL
リモコン電源	単4形乾電池×2（別売り）
リモコン到達距離	3m以内（本体リモコン受光部正面から）
付属品	リモコン、AVケーブル、取扱説明書、保証書
外形寸法	約225（幅）×190（奥行）×46（高さ）mm
本体質量	約673g
製造国	中国

※ 外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。